

「百日咳菌(細菌凝集法)」 検査中止のお知らせ

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

この度、下記項目の測定試薬販売中止により、3月27日をもって検査受託を中止させていただきますので、取り急ぎご案内致します。

誠に勝手ではございますが、何卒ご了承の程お願い申し上げます。

謹白

記

検査中止項目

- 661 百日咳菌(細菌凝集法)

代替検査項目

- 2133 百日咳菌抗体(EIA 法)

項目コード	検査項目名	検体量	所要日数	実施料 判断料	検査方法	基準値
2133	百日咳菌抗体 (EIA)	血清 0.3ml	3~5	294 144 免疫	EIA	PT-IgG 10未満 FHA-IgG 10未満 (EU/ml)

最終受付日

- 平成 25 年 3 月 27 日(水)

百日咳抗体[EIA]

血清学的補助診断および百日咳ワクチンの効果判定に有用です。

百日咳は、小児、特に乳幼児で重症化しやすい危険性がある急性の呼吸器感染症です。

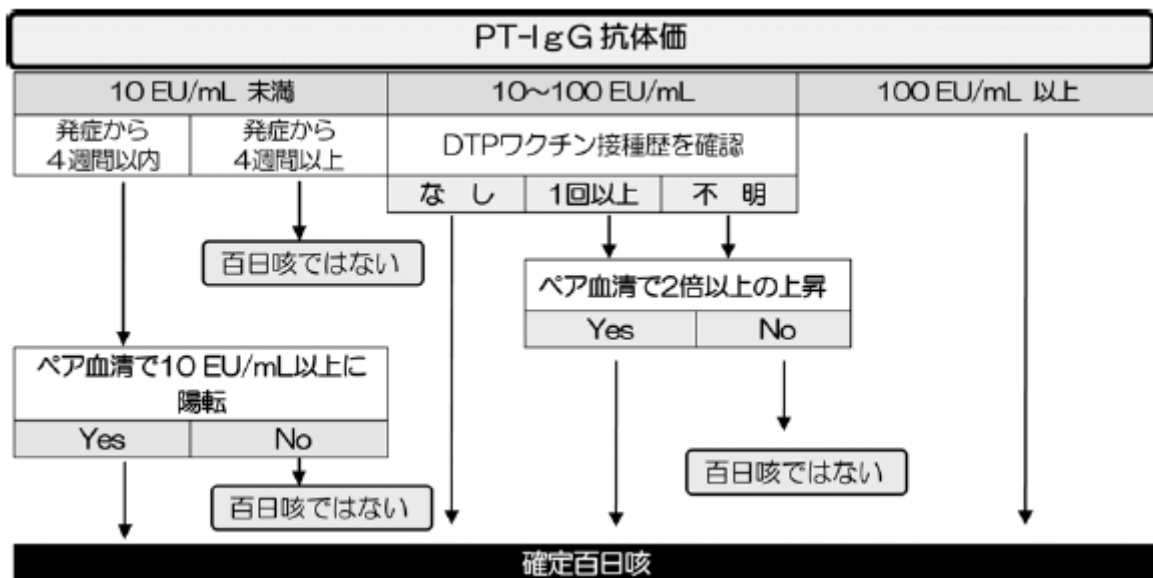
わが国では、DPT 三種混合（ジフテリア、百日咳、破傷風）ワクチンの普及とともに世界的に低い罹患率となった時期もありますが、接種率の低下とともに感染者数が増え、近年、特に成人の患者が増加してきています。

成人では、咳が長期間続くものの比較的症状が軽いため、受診が遅れて周囲のワクチン未接種者などへの感染源となるおそれがあります。

このたび受託いたします本検査は、PT（百日咳毒素）と FHA（線維状赤血球凝集素）に対するそれぞれの IgG 抗体価を EIA 法にて測定いたします。

PT-IgG の抗体価は、百日咳の血清診断法として国内でひろく用いられており、昨年発表された「咳嗽に関するガイドライン第2版」にも記載されています。

また、PT、FHA はワクチンの主要抗原として使用されているため、本検査は DPT ワクチンの効果判定にも有用です。



試薬添付文書より引用